

～新型コロナウイルス感染防止対策にご協力をお願いします～

高岡市民病院では、安心して通院、入院ができるよう下記のとおり万全の体制をとっております。患者さん、ご家族の皆さんにはご不便をおかけしますが、全職員一丸となって感染防止に努めておりますので、ご理解、ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

来院者は全員、手指消毒、検温を行い、発熱がないことを確認しています。



検温窓口
ここで体温を測ってください。
発熱等、風邪のような自覚症状のある方は列に並ばず、先にお申し出ください。

4/6より「発熱外来」を設置し、発熱者以外の患者さんと動線を分けて診療しています。



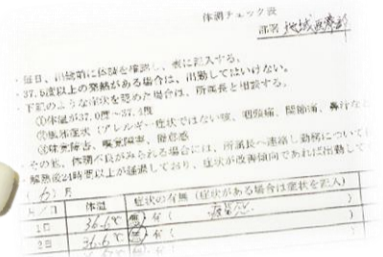
患者さんとの面会については、10月1日より登録された方1名に限りできるようになっています（面会許可証を交付）。風邪の症状、体調不良などがある場合は面会をお断りしています。（今後変わる可能性あり）



医師、看護師に対する防護服（PPE）装着訓練を行っています。



職員は、毎朝出勤前に体温測定し、病院到着後に再度検温します。上司は検温結果と体調を確認して記録します。発熱が認められた職員には自宅待機を命ずるとともに、積極的にPCR検査を勧めています。



待合いでソーシャルディスタンスが確保できるよう、椅子に張り紙をしました。



受付窓口では飛沫感染防止のために、アクリル板やビニールシートでお互い感染予防に努めています。



全職員を対象としたCOVID-19感染対策に関する研修会を実施しています。